

チュートリアル課題 太ったのかしら

メタデータ	言語: jpn 出版者: 公開日: 2009-10-16 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 東京女子医科大学 メールアドレス: 所属:
URL	http://hdl.handle.net/10470/10847

2005年度

Block 2 テュートリアル課題

課題番号 1

太ったのかしら

TWMU Block 2 第四内科学 内田 啓子

印刷・複写・複製・転載すると著作権侵害となることがありますのでご注意ください。

シート 1

女子医大の談話室で、同級生の田中さん（24歳）と久しぶりに話しました。

私 「最近、太ったんじゃない」

田中 「そうかしら？そう言えばここ 3 カ月間は靴もきつくなつたような気がする」

私 「足が太くなつたようね。弁慶の泣きどころを押してみようか？」

抽出を期待する事項

- 1) ほんとうに太ったのか？
→肥満と浮腫の違いを理解させる
- 2) 「靴がきつくなる」という現象の意味は？
→毛細血管の血行力学の変化に着目する
- 3) 「弁慶の泣きどころ」を押した理由は？
→圧痕の特徴と浮腫の関連性を指摘できる
- 4) 浮腫のおこるメカニズムについて調べる

シート 2

そういえば、田中さんのトイレに行く回数が減ったようです。

田中「年齢のせいかな？ それとも病院実習が始まったからかな？ 最近夕方になると体重が 2kg ぐらい増えているみたい」

私 「塩分を多くとり過ぎているんじゃないの？」

田中「うーん、そうかも。でも先月の検診ではとくに異常がなかったのよね」

私 「そんなに心配だったら病院で診てもらったら？」

抽出を期待する事項

- 1) 「トイレに行く回数が減り、体重が増えること」の意味は？
→尿量が減少して体液過剰に傾いている
- 2) 夕方になると体重が増加する
→体重の日内変動は特発性浮腫の特徴
- 3) 塩分を摂り過ぎると何故むくむのか？
→水・電解質バランスと腎機能
- 4) 血圧が正常だった理由は？
→細胞外液量は増えているが、血管内容量が増加していない可能性

シート 3

田中さんは校医の先生に連絡をして、病院を受診したようです。1週間後の夜に電話がありました。

私 「どうだったの？」

田中「第一日は、外来で尿、血液、胸の写真、心電図を調べたよ」

私 「結果は白、それとも黒？」

田中「それがね、今のところ異常がないっていうのよ」

私 「よかったじゃない」

田中「でも、1日尿をためて持ってきてって言われたのよ」

抽出を期待する事項

1) 尿検査では何を調べたの？

→尿比重、蛋白尿や血尿の有無

2) 採血ではどんな種類の検査が一般的か？

→血算、肝機能、腎機能、血糖をふくむ一般的な検査

3) 24時間蓄尿を行う意味は？

→尿量、蛋白尿や電解質の定量、腎機能の測定

4) なぜ、心電図や胸のレントゲン写真をとったのか？

→循環器系の一般検査でわかること、

循環器系の異常からくる浮腫についても考えてみる。

シート 4

さらに、外来でホルモン採血が施行されました。

私「ホルモン検査はどうだったの？」

田中「うん、それでも異常がないようなの」

私「ホルモンとむくみには、どういう関係があるのかしら？」

抽出を期待する事項

1) どんな種類のホルモン検査があるの？

→甲状腺ホルモン、血漿レニン活性、血漿アルドステロン濃度、抗利尿ホルモン濃度の測定

2) なぜホルモン検査をしたの？

→血漿レニン活性と血漿アルドステロン濃度は正常

3) まとめると

→体重の日内変動があり、血圧と腎機能が正常でも浮腫が出現しているという状態で、内分泌系にも異常がない。